第2回SUCSシンポジウム

「SUCS;ユニットの接続仕様ガイドライン完成」

<開催趣旨>

Society5.0・AI・DX 時代に入り IoT のデータ利活用が重要となってきました。そこではクラウドにメタデータ(各ユニットの付随情報)とリンクするリアルタイムで信頼性の高いセンサデータが要求されるようになり、センサの信号処理がますます複雑になりかねません。そこで当協議会では SUCS(ザックス; SENSPIRE® Universal Connecting System)というコンソーシ



アムを 2021 年 10 月に設立致しました。 SUCS は、日本発の高コストパーフォーマンウで簡便な新しいセンサシステムを意味します(左図参照)。 SUCS では、システムを構成する4つのユニットを簡単に接続し、メタデータを活用します。 このためには、ユニットを接続する仕様等を標準化する必要があり、コンソーシアム設立以来接続仕様のガイドライン作成に注力してまいりました。

今回のシンポジウムでは、経済産業省・研究開発課より横断領域的、先端的な研究開発に関する取り組みについての基調講演を賜ります。

また、完成したガイドラインを公表致します。会員のみならず非会員の皆様へも幅広く声を掛けさせていただきます。参加費無料の Web 開催ですので、ご興味・ご関心のある皆様の多数のご参加をお願い申し上げます。

¹SENSPIRE® は、Sensor × Inspire を表す造語

プログラム

70774	
13:30~14:00	経済産業省におけるセンサ及び AI 分野における取組について
	経済産業省におけるこれまでのセンサ分野での取り組みとの成果及び現在の経済産業省における AI に関する研究開発に関する取り組みについて紹介する。また、今後のセンサ×AI についてもお話しする。
	産業技術環境局 研究開発課産業技術プロジェクト推進室 室長補佐 功刀 基氏
	SUCS センシングトレインの標準化ガイドライン
14:00~14:20	フィジカル空間の SUCS センシングトレインの4つのユニット(センサ、AD 変換、通信、電源)に対する接続標準をまとめたガイドライン SUCS1.0 が完成したので報告する。
	SUCS コンソーシアム幹事・WG1 リーダ/アズビル株式会社 古川洋之氏
14:20~14:40	SUCS クラウドサービス構築に向けたガイドライン
	SUCS センシングトレインと連携するクラウドサービスの要件を整理したこと、およびクラウドサービスに登録して活用されるメタデータのデータ仕様を策定したことについて報告する。
	SUCS コンソーシアム幹事/オムロン株式会社 小田利彦氏
14:40~15:00	SUCS センシングトレインの関連技術について
	SUCS を用いた様々なアプリケーションを想定し、センシングトレインを構成する各ユニットの関連技術を調査したので、報告する。 SUCS コンソーシアム WG 1 メンバ/長野計器株式会社 上原大司氏
15:00~15:15	休憩
15:15~15:35	SUCS 適用領域とユースケースのイメージ
	DX時代のセンサ・ネットワークの展開方向を「テクノロジー進化で難課題を解決」と「データ活用で多様性 社会を実現」の2軸で示し、SUCSの活用シーンを考察する。
	SUCS コンソーシアム WG 2 リーダ /次世代センサ協議会 新井康祐氏
15:35~15:50	コンソーシアム活動紹介 SUCS コンソーシアム幹事長 /次世代センサ協議会 事業委員長 石森義雄氏
15:50~16:00	閉会の言葉
	東京工業大学名誉教授/次世代センサ協議会会長/SUCS コンソーシアム代表 小林彬氏

※プログラムはやむを得ず変更になる場合があります。

日 時: 2023年6月30日(金) 13:30~16:00

場 所: Zoom による Web 開催

主 催:一般社団法人次世代センサ協議会

参加費:無料(テキストはダウンロードで提供予定)

参加定員:なし

申込方法:事前登録制となっておりますので、参加ご希望の方は下記【お申込みはこちらから】ボタンよりお申込みください。

■お問い合わせ先: 一般社団法人次世代センサ協議会 事務局 E-mail: office@jisedaisensor.org

お申込みはこちらから